

コメント・
外部予算研究のデータ公開
への要請の状況など

西はりまのケース（伊藤洋一さん）

- ▶ 文科省 共同利用・共同研究拠点事業
 - ▶ データ公開の要請が明示はされていない
 - ▶ 申請書に「**学術資料やデータベース、研究設備の整備計画**」を記す必要がある
 - ▶ 「審査にあたっての主な観点」に「**学術資料やデータベース、研究設備の整備費は、事業計画を遂行する上で、本当に必要なものが計上されているか**」があり、**データ公開を謳うことで評価が上がる可能性**はある。
 - ▶ 事業途中の意見交換会（アーカイブは重要と言われた）、文科省の現地視察でもデータアーカイブの状況は関心を持って明に質問される
- ▶ コメント
 - ▶ データアーカイブは院生教育に非常に有用
 - ▶ UH88、UKIRTが使えなくなり、主力望遠鏡・海外データによる修士号取得に不可欠
 - ▶ HSC広視野、高分散分光データ（1次元化が望まれる）は2次利用に向いている

MusCAT開発（成田憲保さん）

- ▶ JSTさきがけ
 - ▶ データ保存・公開について保存と可能ならば公開を課す条件あり
 - ▶ <https://www.jst.go.jp/kisoken/presto/manual/index.html>
 - ▶ https://www.jst.go.jp/kisoken/crest/manual/data_houshin.pdf
 - ▶ データマネジメントプランの提出が必要
- ▶ 外部資金で条件が課された経験はJSTのみ
- ▶ NSF・NASAの予算はデータ公開義務（土居さん）
 - ▶ HSTは即時公開
- ▶ 科研費は論文のオープンアクセスを推奨（土居さん）